

こんなことができます!

高機能性・
高付加価値・
相乗機能材料の
開発を一緒に!



材料（炭素材料・セラミックス・複合材料など）の研究を基礎から応用まで幅広く行っています。面白い機能を持った材料であれば、種類を問わず、視野を幅広く持ち、あらゆる材料の研究に挑戦しています。研究の基本的な考え方は、「材料の原料・前駆体への同種 and/or 異種元素添加による材料の高機能化」です。原料・前駆体には液体を使用しています。これらの考え方を基に、省資源・省エネルギー・低環境負荷の観点に立ち、新規製造プロセスや製造プロセス改善により、材料の物理的・化学的・機械的特性の改善・改質・融合・相乗させ、材料の高機能化・高性能化・高付加価値化の実現を目指しています。

夢

ありきたりな原料から世界が注目する高性能な材料を作りたい

共生システム理工学類

中村 和正

NAKAMURA Kazumasa

准教授 博士（工学）

研究室 URL

<https://sites.google.com/site/fukushimanakamuralab/>

専門分野

材料工学 材料物性 材料分析
(炭素材料・セラミックス・複合材料など)

特許情報、著書、論文

「成型型およびその製造方法」特許番号 5183301 号

「(総説) カーボンナノファイバーの微細組織制御」TANSO, 2012[225] (2012) 254.

“Improvements in char yield and pore properties of wood-derived carbon by iodine treatment.”, TANSO, 2008[234] (2008) 215.

想定するパートナー

製造業全般（規模を問わず）、大学・公的研究所・試験機関など

具体的な連携、事業化のイメージ

新規材料の開発、材料の高機能化、材料の精密分析および産官学連携など

これまでの取組事例

県内の技塾や技術講習会などで、中小企業向け人材のスキルアップを行っています。福島県ハイテクプラザ研究計画検討会議の委員も務めております。国立大学協会 震災復興・日本再生支援事業でセラミックス（窯業）の研究を行いました。さらに、国立大学附置研究所や大学共同利用機関法人と大学間にて、共同利用研究・共同連携を行っています。

教育
学習支援

健康
福祉

防災
都市計画

地域
産業振興

食・農

経営支援

ファイナンス

人材育成

法律

ライフ
サイエンス

情報通信

環境

ナノテク
材料

エネルギー

ものづくり
技術

社会基盤

フロンティア

